



Title	旅／花どころ・見どころ
Author(s)	永田, 恵美子
Citation	makoto. 1973, 2, p. 8-9
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86283
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

花どり見どり

春、いいよ行楽シーザン、旅について書いてみました。第一にプランをたてる事と第二に時刻表旅行。旅の楽しさは三度ある。まず、プランを立てる楽しさ、次は旅行そのもの、そう

して旅の思い出である。この三つ目の楽しきは、その旅の印象が強ければ強いほど、いつまでも思い出の中に生きている。楽しい旅の思い出をつくるのには、良き旅をすることであり、

良き旅をするには良きプランをもたねばならない。
ふと旅心がおきてブラリと旅にでる。足の向くまま、気の向くままの旅も大いに楽しいものだが、時と所を誤ると難行苦行となる。

レットは、宣伝臭の強いものも多く、かなり誇張された点も見受けられるので注意を。

さて具体的にプランをたてる上で、一番必要なものは時刻表（国鉄監修のもの）これ一冊あ

まず知ることからはじめます。これから旅のプランをされた方に一寸でもお役ばと思ひ筆をとつた次第

るので
をたて
にたて
です。



そこで旅行通への近道をお教え下さい。それは旅のプランをたてる準備が味わえるようになることがあります。上手な旅をするために、行く先について、なるべくたくさんのお知識を持つことである。案内書やパンフレット、そこへ出かけた人や案内所などで聞いて知識を仕入れることになるが、あまり一つのものにならぬのは、かえって危険である。案内書は信用のある所の発行したもの、それも観光地は生きるものであるから、あまり古いものは敬遠すること。地元のパンフレット以外にはおすすめできない方以外にはおすすめできないので、旅慣れた体に自信ある方以外にはおすすめできないであります。

れば全國どこへ行くプランで、たちどころにつくれる。陸・海・空あらゆる乗物の時刻、運賃がほとんどでているし、駅弁を差している駅、赤帽のいる駅、重報の打てる駅、ホームに洗面台のある駅、国鉄の営業案内、宿屋の一覧表など、旅行通一年生の必修課目はほとんど集められている。全くこれを繋いでいるだけで旅のムードが湧き上がってくる。

ここ3年の開花時期調査では、45年が特別遅くて4月15日～18日で満開。46・47年はほぼ4月5日～10日で満開になつてゐる。京阪神間の花どころ。
ところで3月24日から「お花見でんわ」も登場。大阪(〇六)

三七三・〇八七三(ミナサン・オハナミ)のダイヤルを廻すと自動的に情報が流れます。(一)「OKK」のお花見情報より△嵐山・嵯峨野・嵐峠をいろいろと見る花の山、亀山公園は桜の道。中之島公園、嵯峨野の大沢の池、

